



# 1村1自然エネルギー プロジェクト

平成25年9月30日



団体名 泰阜村

職 氏名 泰阜村長 松島 貞治 印

は、信州の自然エネルギー資源を活かした「1村1自然エネルギープロジェクト」を以下のとおり推進しています。

区 分	摘 要			
取組の名称	マイクロ水力発電事業			
取組の主体	泰阜村			
取組の構成団体名 (複数の者で構成する場合)				
普及する自然エネルギーの種類等	小水力			
取組の目的	地元企業が制作する発電機を使用したマイクロ水力発電			
地域関係者との協働の内容	※有る場合は、連携内容について記載 設置後のストレーナー等のごみ除去等維持管理			
プロジェクトの部門	①地域づくり、②ソーシャルビジネス、③開発研究、④その他(場作りなど) ※該当する箇所に○をしてください。			
取組(事業)の段階	①構想段階 ②実施段階 ③発展段階 ※該当する箇所に○をしてください。			
取組の概要	左京川百年公園にある人工滝への導水を利用したマイクロ水力発電の実証			
事務局担当者の連絡先	担当者	住民課	氏名	中島保吉
	所属			
	TEL	0260-26-2111	email	jumin@vill.yasuoka.nagano.jp
備 考				

注) 変更登録申請を行う場合は、変更箇所に下線を引いてください。



## 別紙2

## 1村1自然エネルギープロジェクト概要書

区 分	内 容
取組の内容	泰阜村では、平成16年度から「ふるさと思いやり基金」事業を活用して自然エネルギーの普及に取り組んでおり、東日本大震災以後村内の河川を利用したマイクロ水力発電への取り組みが提唱され、産業センター飯田の環境産業支援コーディネーターに協力を頂き、村内で可能と思われる河川の調査を実施し、村の中心地で憩いの場として民間で整備した公園の人工滝の導水を利用し、地元の飯伊地域の精密工業会の会員の会社で作成した発電機を利用したマイクロ水力発電を行い、公園の利用者の増加、環境教育の場、地場産業の振興と併せて、自然エネルギーとマイクロ水力発電の啓発の施設とする。
取組を行うコミュニティの区域	泰阜村左京地籍
構成員の役割	発電機周辺の通常管理（ストレーナーのごみ除去） （構成員の役割分担、執行体制について記載）
現に活動しているかの有無	有（平成25年3月発電開始）
活動の成果等の帰属	公園内の外灯の点灯（公園利用者） 環境教育等の啓発普及を通じて広く村内外に拡大
普及推進体制	泰阜村（発電所設置運営、普及啓発、環境教育等） 地元住民（発電機のごみ除去等維持管理）
取組の有効性	少量の水量での発電の実証で、費用対効果は得られないが、今後の発電機等の改良等の資料となる
継続性及び発展性	継続して発電を行う予定
関係法令の手続き状況	準用河川からの取水のため、河川管理者から取水の許可を得る
団体設立年月日	年 月 日
ホームページ	（URL を記載）
備 考	

添付書類 ①組織の規約（市町村の場合は不要）、②プロジェクトの概要書（別紙）、③構成員名簿、④取組の内容の分かる資料（写真等）

注）変更登録申請を行う場合は、変更箇所到下線を引いてください。